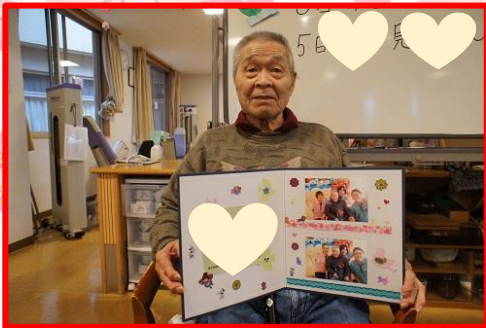


暖かい日が増えてきて日も長くなりました。春の訪れを感じます。桜が開花を迎え満開となり街並みに彩を添えています。4月は年度始めの時期でもあり、入社や入学を迎え、新しい生活や出会いに期待を膨らませる季節です。世界情勢も厳しい状況であり、オミクロン株の感染者数もまだまだ余談を許さない状況です。あさがおでは毎週1回、全員(協力業者含む)PCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいて下さい。

誕生日会



3月18日(金)、3月の誕生日会を行いました。

今月は4名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます!!

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間1月31日(月)～2月19日(土) 「雛人形の飾り物」の作成を行いました。ピンポン玉を使用してお内裏様とお雛様の顔を作成しています。着物の部分は和柄の布を使い、色とりどりの画用紙や折り紙を切り抜き、土台や回りの装飾を行っています。ピンポン玉に装飾を行う作業は滑りやすいため難しく、ボンドの接着も弱いため難航しました。特に着物の部分を綺麗に仕上げる作業は指先の繊細な動きが必要であり、ハサミも多く使用しました。指先を多く使うトレーニングも行うことができ、集中力も鍛えられました。普段のリハビリ(作業療法)や指先の筋力トレーニングの成果を試す良い機会となりました。作業を行いながら当時を思い出し、雛祭りの思い出話にも花が咲いていました。季節感があり、可愛い作品に仕上がっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 A1 様 男性 74 歳

利用 4 年 5 ヶ月目



約5年前に胸腰椎旧姓圧迫骨折を患い、手術を行うために入院した既往がある。治療とリハビリを終え、退院後は腰の痛みが残り、歩行状態も安定しなかった。また、姿勢とバランス感覚も安定しない状態が続き極度の円背(腰の曲がり)もみられた。自宅にて生活を続けてほしいとの家族の希望があり、集中的にリハビリを行い、歩行状態の安定と交流を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始からしばらくは歩行器を使用して移動を行っていたが歩行状態とバランスも安定しなかった。また、体力も続かなかったため、寝てしまうことも多い状態であった。現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、杖歩行にて移動を行い、日常生活動作も安定している。腰の痛みは完全に消えることはないが、リハビリを行った後は調子が良い。歩行器を使うこともなくなり、円背も改善傾向にあるため、自分で回復を自覚できている。体力もついてきたため眠ることもなく、できることも増えてきた。お話好きであり他者とも積極的に交流を行い認知機能の向上も図れている。家族の支援を受けながら自宅にて生活を維持できている。

目標は『現在の状態を維持し、外出機会を増やす』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、ホットリズミー(温めを行い血液循環を促す)、エアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)、外に出ての歩行訓練も行っている。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力の維持向上を図り、家族と共に自立した生活を続けていきたい。

イ ベ ント 食



3月3日(木)に「雛祭り」のイベント食を行いました。お昼はちらし寿司でお祝いを行いました。おやつには可愛い「さくら餅」を食べて季節感を感じています。各季節のイベントでは風情を感じ、その時々食材や料理でお祝いを行うことができます。当時や若い頃を思い出すことは「回想」と呼ばれ、脳の活性化や認知機能の向上にとっても有効的です。当時を懐かしみ、皆でお話することでより効果が高まります。皆で充実した時間を過ごし、楽しくお祝いを行うことができました。

4月のイベント

☆ 誕生日会

4月20日(水) 21日(木)



気温の高い日が増えてきて、桜も葉桜となり穏やかな風と共に春の訪れを感じます。田植えが行われ、藤の花やハナミズキが街並みに彩を添えています。5月は新しい環境にも少しずつ慣れてくる時期ですが、寒暖差も大きく体調を崩しやすい時期でもあります。オミクロン株の感染者数もまだまだ余談を許さない状況です。あさがおでは毎週1回、全員(協力業者含む)PCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会

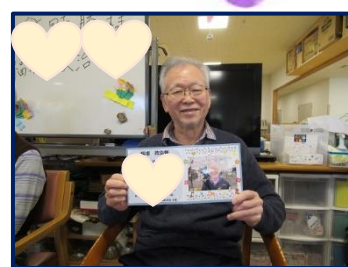


4月20日(水)21日(木)に、4月の誕生日会を行いました。

今月は7名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間2月22日(月)～3月5日(土)「牛乳パックで作る小物入れ」の作成を行いました。牛乳パックを開き、型紙に合わせて切り抜きを行っています。色とりどりの和柄の色紙で回りの装飾を行い、ポンドで張り合わせて作成しています。牛乳パックは材質が固く扱いが難しいです。ハサミで切り開き、形を整えるためには、ハサミを扱う指先の強い力が必要であり難しく作業が難航しました。綺麗に成形するまでには指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。普段のリハビリ(作業療法)や指先の筋力トレーニングの成果を試す良い機会となりました。ハサミを多く使い、道具を扱う練習も行うことができました。綺麗で色鮮やかな作品に仕上がっています。

お 楽 し み 会



3月22日(火)、23日(水)に「通所のお楽しみ会」のイベントを行いました。的当てゲームと運動会の時にも好評だったペットボトルタオル引きの2種類のゲームが行われました。的当てゲームはチームで点数を競い合う形で盛り上がりました。タオル引きは足で自分の方にタオルを引き寄せ、チームでバトンを繋ぎ合い速さを競い合いました。タオルを自分のところに引き寄せる動作は足の力が必要であり、普段のリハビリの成果を試す良い機会となりました。おやつはコーヒーゼリーとアイスが提供され、運動の後の喉を潤しました。皆で楽しく充実した時間を過ごすことができました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 B1 様 女性 91 歳

利用 3 年 8 ヶ月目

約4年前に転倒にて右大腿骨頸部骨折を患い、手術を行うために入院した既往がある。治療後は移動を車椅子で行っていたが病院にて集中的にリハビリを行い、退院後は歩行器を使用して少しずつ移動を行うことができるようになった。退院後も足の痛みが残り、歩行状態とバランスも安定しない状態であった。また、軽度の円背(腰の曲がり)もみられた。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始からしばらくは車椅子を使用して移動を行い、リハビリの時に歩行器を使用していた。また、歩行状態とバランスも安定しない状態が長く続いた。少しずつリハビリの効果が表れ筋力も増えてきた。歩行器を使って移動できる距離が延び、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、自宅、あさがお内共に歩行器にて移動を行い、日常生活動作も安定している。リハビリを行った後は調子が良く、円背も少しずつ改善傾向にある。できることも増え、他者との交流も図れている。家族の支援を受けながら自宅にて生活を維持できている。

目標は『現在の状態を維持し、杖だけで歩行する』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、ホットリズミー(温めを行い血液循環を促す)、外に出ての歩行訓練も行っている。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

5月のイベント

☆ 誕生日会

5月13日(金) 14日(土)

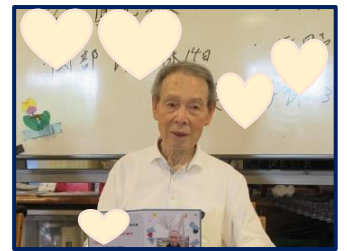




段々と暖かい日が増え、梅雨入りを迎えようとしています。雨の降る日が増え、紫陽花の花が街並みに彩を加える準備をしています。梅雨が明ければ本格的な夏の暑さの到来です。6月は湿度が高く朝晩と日中の寒暖差があり、体調を崩しやすい時期でもあります。コロナ感染者も減少傾向ですが、今後も予断を許さない状況です。あさがおでは隔週で全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。



誕生日会



5月13日(金)14日(土)に、5月の誕生日会を行いました。
今月は18名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 3月7日(月)～3月19日(土) 「ペットボトルキャップと毛糸で作る犬の人形」の作成を行いました。ペットボトルのキャップを3つテープで貼り合わせて連結しています。好きな色の毛糸を選び、連結したキャップの回りにボンドを付け、毛糸を巻き付けて体の部分を作成しています。足の部分は小さな毛糸のポンポンを4つ作成して固定しました。顔とシッポは毛糸を結んで作成し、ビーズなどで装飾して仕上げています。毛糸を巻き付ける作業は手元が滑ってしまい、難しく作業が難航しました。ポンポンを綺麗に成形するためには、ハサミで細かな作業をする必要があります。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。ハサミを多く使い、道具を扱う練習も行うことができました。可愛いらしい仕上がりになっています。



作成期間 3月21日(月)～4月2日(土) 「リースの部屋飾り」の作成を行いました。ダンボールを切り抜き、型紙の作成を行っています。丸い型紙に色とりどりの毛糸を巻き付け、フェルトで作ったお花やネームプレートを貼り付け、レースなどで装飾を行って仕上げています。毛糸を巻き付ける作業は強い力が必要であり、難しい作業でした。利用者様同士で協力して作業を行い仕上げました。フェルトを切って飾りを作成する作業は細かく難航しました。細かな作業は集中力も必要であり、普段のリハビリ(作業療法)や指先の筋力トレーニングの成果を試す良い機会となりました。色鮮やかに綺麗な作品に仕上がっています。

リハビリテーション&ご利用者の声



利用者 C1 様 女性 85歳

利用 4年 11ヶ月目



約5年前に転倒にて胸椎圧迫骨折を患い、手術を行うために入院した既往がある。また、以前に腰部脊柱管狭窄症の治療も行った経験がある。病院にて集中的にリハビリを行い、歩行器を使用して少しずつ移動を行うことができるようになった。退院後も腰の痛みが強く残り、膝折れがみられ、歩行状態とバランスも安定しない状態であった。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始からしばらくは歩行状態が安定しなく、転倒リスクも高い状態が長く続いた。少しずつリハビリの効果が表れ筋力も付き、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、自宅では杖、あさがお内は歩行器にて移動を行い、日常生活動作も安定している。リハビリを行った後は調子が良い。年間通して少しの体調変化はみられるが、家族の支援を受けながら自宅にて生活を維持できている。

目標は『現在の状態を維持し、杖だけで歩行する』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは平行棒、ゴムバンドを使った筋力トレーニング、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、外に出ての歩行訓練、作業療法(ペグボード等の指先の可動訓練)も行っている。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。読書が趣味であり、いつまでも自分で本のページをめくって読書を楽しみたい思いがあり、指先可動域訓練も大事にしている。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

6月のイベント

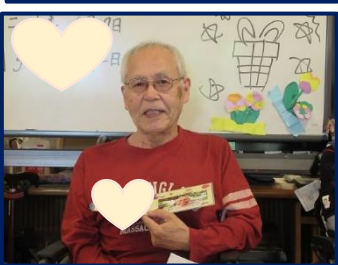
☆ 誕生日会

6月17日(金) 18日(土)



梅雨入りを迎え、気温や湿度が高く暑い日が増えてきました。梅雨が明ければ本格的な夏の到来です。青々とした木々が夏らしさを表現しています。7月には七夕があります。短冊に願い事を書き、7日に夜空を見上げてみると風情と情緒を感じることができます。コロナ感染者も減少傾向ですが、今後も予断を許さない状況です。あさがおでは隔週で全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



6月17日(金)18日(土)に、6月の

誕生日会を行いました。

今月は18名の方が誕生日を迎えられました。

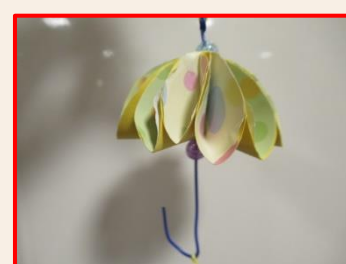
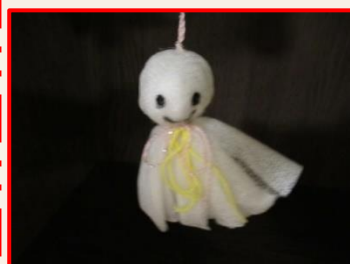
おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手 工 芸



作成期間 4月18日(月)～5月7日(土) 「紙ヒモバスケット」の作成を行いました。牛乳パックに型紙を貼り付けてから切り抜き、土台部分の作成を行っています。周りに両面テープを貼り付け、紙ヒモを一本一本貼り合わせています。枠と取手を付け、ボンドで固定して仕上げています。リボンを結び、小さな毛糸のポンポンを中に入れて飾り付けを行いました。両面テープをはがす作業は手元が滑ってしまい、難しく作業が難航しました。紙ヒモを貼り付ける作業は細かく大変でしたが指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。ポンポンを綺麗に成形するためには、ハサミで細かく切り揃える必要があります。ハサミを扱う訓練もでき、普段のリハビリ(作業療法)の成果も試すことができました。色鮮やかで可愛い仕上がりになっています。



作成期間 5月9日(月)～5月21日(土) 「てるてる坊主と傘の飾り物」の作成を行いました。厚紙に色とりどりの折紙を貼り付け、型紙に合わせて切り取っています。半分に折り込み、ボンドで貼り合わせた後にワイヤーを通して仕上げています。てるてる坊主は綿を布で包み込み、糸でリボン結びをして仕上げています。それぞれ個性的な表情をしていて可愛い仕上がりです。折り紙で装飾を行い、ヒモを通して飾り付けを行いました。糸やヒモで輪を作り、結ぶ作業は指先の細かな動きが必要です。糸やヒモの扱いは細かく滑りやすいため難しいです。指先を多く使うトレーニングも行うことができました。季節感があり、梅雨の時期にピッタリな作品です。

リハビリテーション&ご利用者の声



利用者 D1 様 女性 77 歳

利用 4 年 9 ヶ月目



約6年前に脳梗塞を患い、手術を行うために入院した既往がある。また、高血圧の治療も継続して行っていた。病院にて集中的にリハビリを行ったが、言語、発語障害と手足にマヒが残った。退院後は筋力とバランスの低下がみられ、膝折れもあり、移動手段も車椅子になってしまった。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定、言語機能の改善から他者との交流を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始からしばらくは歩行状態が安定しなく、筋力低下も多くみられた。車椅子を使用していた生活が続き、転倒リスクも高い状態であった。少しずつリハビリの効果が表れ、筋力も付いてきた。速度はゆっくりであるが杖で移動できる距離が伸び、回復の兆候がみえてきた。また、ST(言語聴覚療法)にも積極的に取り組み、発語や言語機能の改善も少しずつみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果もあり、マヒは残っているが、自宅あさがお内共に杖にて移動を行い、日常生活動作も安定している。

目標は『現在の状態を維持し、杖歩行の移動速度を上げる』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは平行棒、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、ゴムバンドを使用した上下肢筋力トレーニング、外に出での歩行訓練、作業療法(アクリルコーン等の指先の可動訓練)、ST(言語聴覚療法)も行っている。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

7月のイベント

☆ 誕生日会

7月18日(月) 19日(火)

本格的な夏の到来を迎えています。埼玉県では毎年猛暑日が多く観測され、暑い日々が続くと予想されます。服装に気を配り、水分補強とエアコンを活用して熱中症対策を万全に行いましょう。木々の葉が青々と茂り、向日葵の花が街並みに彩を添えています。コロナ感染者も増加傾向となり、予断を許さない状況が続きそうです。あさがおでは隔週で全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



7月18日(月)19日(火)に、7月の誕生日会を行いました。
今月は7名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 5月23日(月)～6月4日(土) 「カエルの置物」の作成を行いました。水風船に水とボンドを使用して半紙を何層も重ねて貼り付け、カエルの形を作っています。アクリル絵の具を使って色を塗り、目玉や表情を描きカエルの作成を行いました。土台部分は紙皿と折り紙を使って水辺を表現し、土台に固定して仕上げています。半紙を貼り付ける作業は手元が滑り、指先の細かな動きと微妙な力加減が必要なため難しいです。普段の手工芸では力を使う作業が多く見られますが、今回は風船がつぶれないように作業をする必要があります。力を加減する動作は思っていたよりも難しいです。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。普段のリハビリ(作業療法)の成果も試すことができ、季節感のある可愛い仕上がりになっています。



作成期間 6月6日(月)～6月25日(土) 「季節(梅雨)の壁画」の作成を行いました。折り紙を細かく花型に切り、土台に貼り付けて紫陽花の花を作成しています。虹は色画用紙を大きく切り、丸く輪を作って貼り合わせています。カタツムリや水滴などを作って装飾を行い仕上げています。紫陽花の花を作る作業は小さな折り紙を何層にも重ねて貼り合わせなければならず難しい作業でした。各種のパーツも多く作成に時間が掛かりましたが達成感を感じることができました。壁画の作成は気軽に参加できるという意見が多く、沢山の方に参加して頂き、皆で協力して作業を行うことができました。季節感があり、梅雨の時期にピッタリな作品に仕上がりました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 E1 様 男性 86 歳
利用 5 年 8 ヶ月目



約6年前に脳梗塞を患い、手術を行うために入院した既往がある。また、肩の関節炎と高血圧の治療も継続して行っていた。病院にて集中的にリハビリを行ったが、マヒが残り、筋力とバランスの低下がみられた。移動手段も車椅子と歩行器を併用し、安定しない状態が続いた。家業の仕事に早く復帰したいという思いが強かった。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医と近所の他、利用者宅の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始からしばらくは早く仕事に復帰したいという焦りがあり、集中できない時期が続いた。歩行状態も安定しなく焦りが強くなった。少しずつリハビリの効果が表れ、杖で移動できるようになり、回復の兆候がみえてきた。また、時間をかけて自分の状態を受け入れることができるようになり、焦りも消えた。現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、軽度のマヒは残っているが、仕事の手伝いもでき、歩行状態と日常生活動作も安定している。

目標は『現在の状態を維持し、少しでも仕事を行う』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューはエアロバイク(自転車のようにペダルを回し腸腰筋を鍛える)、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、平行棒、ゴムバンドを使用した上下肢筋力トレーニング、外に出た歩行訓練も行っている。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組み、肩の痛みも改善していきたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に自立した生活を続けていきたい。

8月のイベント

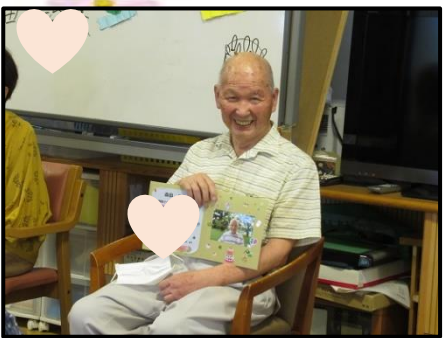
☆ 誕生日会 8月25日(木) 27日(土)

☆ 通所夏祭り 8月18日(木) 19日(金) 20日(土)



9月も残暑が残り、まだまだ暑い日々が続いています。今年の夏は台風や集中豪雨など天候が安定しない日々が続きました。悪天候にも負けず、稲穂が黄色く色付き、街並みに少しずつ秋の装いを感じられます。お月見の時期でもあり、月を眺めて季節感を感じてみましょう。コロナ感染者も増加が続き、予断を許さない状況です。あさがおでは隔週で全員(協力業者含む)のPCR検査を実施しています。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

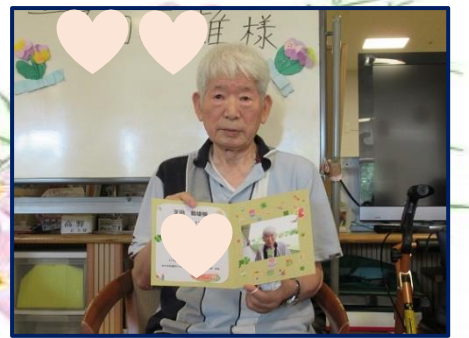
誕生日会



8月25日(木) 27日(土)に、8月の誕生日会を行いました。
今月は7名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 6月27日(月)～7月9日(土) 「縫わないトートバッグ」の作成を行いました。好きな柄の紙袋を選び、型紙に合わせてカットを行っています。バッグのマチを内側に作ため、表裏を反対にして作業を行っています。袋に両面テープを貼り、裏面に防水の生地を貼り付けています。持ち手を付け、表面には透明のフィルムを貼り合わせました。最後にドライヤーで温め、柔らかくしてから裏返しにして形を整えています。装飾のくるみボタンを巻き付けて仕上げを行いました。作業は手順が多く難航しました。紙やフィルムを貼り合わせる作業は正確な位置取りが必要であり、指先の細かい動きと微妙な力加減が必要なため難しいです。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。完成させるまで大変でしたが、皆で協力して作業を行うことができ、達成感を感じられました。実用性があり、可愛い仕上がりになっています。

ミニ音楽祭



7月23日(土)、25日(月)にミニ音楽祭を開催しました。普段の音楽療法とは少し雰囲気を変え、ウクレレやリコーダー、カホンなど数多くの楽器を使い演奏を行いました。夏らしい選曲で演奏や歌を行い、季節感を感じると共に当時を思い出しているような雰囲気が伝わりました。音楽には皆それぞれ思い出や思い出入れがあります。当時を思い出すことは「回想」と呼ばれ認知機能の維持向上にとっても有効的です。久しぶりのイベントを楽しむと共に、充実した音楽療法の時間を皆で過ごすことができました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 F1 様 女性 87 歳
利用 4 年 11 ヶ月目

約6年前に転倒による骨折と脳出血患、手術と治療を行うために入院した既往がある。また、高血圧と変形性膝関節症の治療も継続していた。病院にて集中的にリハビリを行ったが、筋力の低下と軽いマヒが残った。また、認知機能の低下もみられた。移動手段は車椅子と歩行器を併用していたが、距離も延びず、バランスも安定しない状態が続いた。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始から暫くは歩行状態も安定しない状態が続き、リハビリにも集中できない期間があった。意欲の低下もみられたが、筋力の回復と共に少しずつリハビリの効果が表れ、歩行器で移動できる距離も延び、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、軽度のマヒは残っているが、歩行器による移動距離も延び、日常生活動作も安定している。

目標は『現在の状態を維持し、指先を動かし続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは歩行器による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、平行棒、ゴムバンドを使用した上下肢筋力トレーニング、ペグボード等による作業療法も行っている。本を読むことが好きであり、自分でページをめくられるように指先の動きを維持していきたい希望がある。趣味の手芸も続けていきたい。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

9月のイベント

- ☆ 誕生日会 9月26日(月) 28日(水)
- ☆ 敬老会 9月19日(月) 20日(火)



10月に入り段々と涼しい日々が増えてきました。稲刈りを迎え、紅葉や銀杏が街並みを彩り、秋の装いが感じられます。秋は気候も穏やかで過ごしやすい季節です。食べ物も美味しく、食欲や読書、運動など楽しいことが多い季節です。コロナ感染者数も減少傾向に転じてきていますが、まだまだ予断を許さない状況です。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



9月26日(月)28日(水)に、9月の誕生日会を行いました。
今月は13名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間 7月11日(月)～8月6日(土) 「牛乳パックで作る小物入れ」の作成を行いました。牛乳パックを型に合わせて3個分カットを行っています。好きな絵柄の布を複数枚選び、型紙に合わせて切り取っています。牛乳パックの外側に両面テープを貼り、布を貼り合わせています。内側は大きめに布を貼り、底面は型紙に布を折り込んだもので固定しています。ダンボールで枠と仕切りを作り、好きな柄の布を貼り合わせて仕上げを行っています。作業手順が多く、時間が掛かり難航しました。両面テープを使う頻度が多く、はがすのが大変でした。両面テープをはがす作業は指先の細かい動きと微妙な力加減が必要なため難しいです。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。完成させるまで大変でしたが、皆で協力して作業を行うことができ、達成感を感じられました。実用性があり、可愛い仕上がりになっています。

リハビリテーション & ご利用者様の声



利用者 G1 様 男性 74 歳

利用 2 年 1 ヶ月目

約 2 年半前に自宅の仕事中に脳出血患、手術と治療を行うために入院した既往がある。また、高血圧の治療も継続して行っていた。病院にて集中的にリハビリを行ったが、筋力の低下と左片マヒが残った。移動手段が車椅子となり、自宅では立位やバランスも安定しない状態が続いた。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、歩行状態と日常生活動作の安定を図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始から暫くは、移動手段が車椅子となり、仕事もできず、体も動かなかったことから、病気を受け入れることができず、リハビリにも集中できない期間が続いた。意欲の低下もみられたが、筋力と体力の回復と共に少しずつリハビリの効果が表れてきた。立位も安定し、車椅子を自操して移動できる距離も延び、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、マヒは残っているが、少しの介助があれば日常生活動作も安定している。

目標は『現在の状態を維持し、旅行に出掛ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、ゴムバンドを使用した上下肢筋力トレーニング、起立台やベッド上でのマッサージも行っている。また、歌が好きであり、音楽療法の時間も楽しみにしている。まだまだ、日本中に行ったことがない場所が多くあるため、旅行に出掛けたい希望もある。療法士の声掛けやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に生活を続けていきたい。

通所夏祭り



8月18日(木)、19日(金)、20日(土)に通所夏祭りを開催しました。職員と共に炭坑節を踊り、輪投げとワニワニパニックゲームを全員で行い点数を競いました。縁日形式でスーパーボールすくい、おもちゃの釣りゲームを楽しみました。イベント食として焼きそばとジャガバター、選択で心太と綿あめが提供されました。おやつにはコーヒーゼリーとアイスを食べ、夏の暑さを潤しています。お祭りは当時を思い出し懐かしいという声が多く挙がっています。当時を思い出することは「回想」と呼ばれ認知機能の維持向上にとっても有効的です。皆で充実した時間を皆で過ごすことができました。

10月のイベント

☆ 誕生日会 10月17日(月) 20日(木)

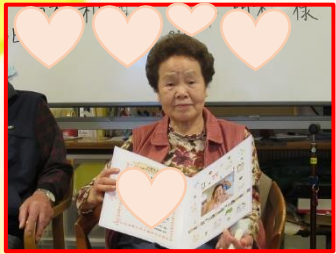
☆ 運動会 10月12日(水) 13日(木)



※あさがお通信の配布、掲示に関し、掲載されている全てのご利用者様の同意を得ております

11月に入り段々と寒い日々が増えてきました。本格的な冬の到来を感じます。紅葉が本格的に街並みを彩り、段々と落ち葉へと変わっていきます。日が落ちるのも早くなり、急激な温度変化によって体調を崩しやすい時期でもあります。コロナ感染者数も減少傾向に転じてきていますが、まだまだ予断を許さない状況です。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



10月17日(月)20日(木)に、10月の誕生日会を行いました。

今月は13名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手芸



作成期間 8月8日(月)～9月3日(土)、「ポンポンで作るクマの人形」の作成を行いました。毛糸で大小13個のポンポンを作り、ボンドで貼り合わせて作成しています。体の部分は5個のポンポンを貼り合わせてからカットを行っています。手足や頭の部分は貼り合わせる前にカットを行い、丸く綺麗に仕上げています。フェルトで目を作成し、リボンを結んで装飾を行いました。作業工程が多いため確認書を作成し、チェックを行いながら作業を進めましたが、時間が掛かり難航しました。ポンポンを綺麗に丸くカットする作業はハサミを多く使うため、指先に疲労が蓄積しやすく大変でした。指先の細かな動きと微妙な力加減が必要なため難しいです。指先を多く使うことができ、集中力も鍛えられました。完成させるまで大変でしたが、完成後には達成感を感じることができました。可愛く、存在感のある仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 H1 様 男性 80歳

利用 4年2ヶ月目



約4年半前に自宅で脳出血、手術と治療を行うために入院した既往がある。高血圧の治療も継続して行っていた。また、以前に転倒による手首の骨折があり、痛みが残る状態であった。病院にて集中的にリハビリを行ったが、筋力の低下と言葉の出づらさ(言語障害)、手首の痛みが残った。筋力の低下はみられたが独歩で歩き、立位やバランスも安定していた。自宅で生活を続けてほしいとの家族の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、手首の痛みの緩和とST(言語聴覚療法)を行い、日常生活動作の安定と、円滑なコミュニケーションを図るためにあさがおの利用を開始した。

利用開始から暫くは、手首の痛みが消えず、可動域も狭かったため、生活に不自由な点が多かった。また、言葉が出づらく他者とコミュニケーションも取りづらい状況が続いた。リハビリの継続により少しずつ効果が表れ、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、痛みも軽減し、日常生活動作も安定している。また、言葉も出るようになり、コミュニケーションも図れている。

目標は『現在の状態を維持し、自立した生活を続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニング、作業療法による指先の可動域訓練、ST(言語聴覚療法)をメインに行っている。リハビリメニューは平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、ゴムバンドを使用した上下肢筋力トレーニング、アクリルコーンやベグボードを使った物の移動等の作業療法を行っている。療法士の声掛けやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、家族と共に自立した生活を続けていきたい。

通所運動会



10月12日(水)、13日(木)に通所運動会を開催しました。感染対策で密着を避けるために3つの輪を作り、間隔を開けてグループ分けを行いました。3種類の競技で点数を競い、種目は玉入れ、輪ゴム渡し(箸に輪ゴムを通し、隣に渡して一周する)、タオル引き(足で重りが乗ったタオルを引き寄せる)を行って盛り上がりました。職員による借り物競争も行い、おやつはお菓子取り(ヒモに吊るしたお菓子を手で取る)も行っており、それぞれ好きなお菓子を召し上がっています。季節のイベントは当時を思い出す「回想」と呼ばれ認知機能の維持向上にとっても有効的です。普段のリハビリの成果も試すことができ、皆で楽しく充実した時間を過ごすことができました。

11月のイベント

☆ 誕生日会

11月18日(金) 21日(月)



※あさがお通信の配布、掲示に関し、掲載されている全てのご利用者様の同意を得ております



気温の低い日が続き、本格的な冬の到来を感じます。木々の葉は落ち葉となり、イルミネーションが街並みに彩を加えています。クリスマスの時期となり、令和4年がもうすぐ終わり迎えようとしています。今年の振り返りをしてみましょう。コロナ感染者数は段々と増加傾向に転じてきていて、予断を許さない状況です。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。



誕生日会



11月18日(金)21日(月)に、11月の誕生日会を行いました。
今月は10名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



むつみの里様
お花寄贈記念写真



手 工 芸



作成期間9月5日(月)～9月17日(土)、「葉っぱ型小物置き」の作成を行いました。クラフトテープを数センチずつ7本に切り、端っこをマスキングテープで固定して骨組みを作成しています。好きな色の毛糸やヒモを選び、編み棒を使って編み込みを行いました。3分の2程度編み込んだところで、編む間隔を変え、両端を綺麗なテープで固定して仕上げています。編み込みを行う作業は編み目の間隔が狭く、指先の細かな動きが必要のため難しく難航し、毛糸やヒモを1回ずつ引き抜かないといけないため、指先に疲労が蓄積しやすく大変でした。時間が掛かりましたが指先を多く使う訓練を行うことができ、集中力も鍛えられました。可愛い仕上がりになっています。



作成期間9月15日(月)～10月15日(月)、「秋の壁画」の作成を行いました。ハロウィンをイメージして秋の壁画の作成を行っています。手前にはパンプキンお化けを作成し、天井からヒモを通して飾っています。オレンジ色の花紙を丸めた材料を大量に作成しました。形を切り抜いた厚紙にボンドで貼り付け、文字やお城、カボチャのお化けを作成しています。トイレトペーパーの芯を使ってコウモリも作り、フロア内のいろいろな場所に飾っています。作成するパーツが多く、約一ヶ月をかけて作成を行いました。花紙を大量に丸め、ハサミも多く使い切り取りを行いました。指先を多く使い、道具を使う練習も行うことができました。普段のリハビリの成果を試すことができ、皆で協力して作業を行いました。季節感があり、存在感のある仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 I1 様 男性 79 歳

利用 4 年 5 ヶ月目



約4年半前に脊柱管狭窄症の手術と治療を行うために入院した既往がある。また、高血圧の治療も継続して行っていた。以前から普段の生活の中で腰痛が続き、生活に支障が出る状態であった。自宅にて一人暮らしを続けるために手術と治療を行うことを決めた。病院にて集中的にリハビリを行い、少しの筋力と体力の低下はみられたが杖歩行ができる状態であった。これからも自宅で生活を続けたいとの本人の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、腰痛の改善と立位やバランス、日常生活動作の安定、また一人暮らしのため、他者とのコミュニケーションを図り、社会参加を行うためにあさがおの利用を開始した。

目標は『現在の状態を維持し、自立した生活を続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行い、リハビリメニューは平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、エアロバイク(自転車のようにペダルを回し、腸腰筋を鍛える)、起立台やマッサージ、外に出ての歩行訓練も行っている。

利用開始から暫くは、体力が戻らず、長距離の移動は難しい状態が続き、バランスも安定しなかった。また、腰痛も続いている状態であった。リハビリの継続により体力と筋力が戻り、少しずつ効果が表れ、回復の兆候がみえてきた。現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、腰痛も軽減し、杖歩行と日常生活動作も安定している。療法師の声掛けやリハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法師と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、自立した生活を続けていきたい。

12月のイベント

- ☆ 誕生日会 12月12日(月) 14日(水)
- ☆ クリスマス会 12月19日(月) 20日(火) 21日(水)

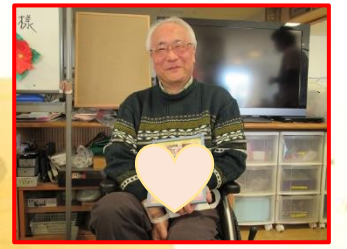
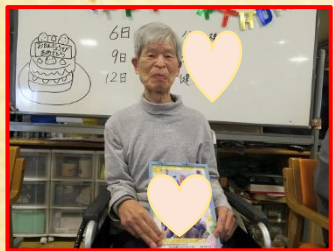




今年も残すところあとわずかとなりました。新年を迎えて令和5年になろうとしています。新年を迎えるとお正月飾りが街並みに彩を加えます。令和4年は皆様にとってどんな一年になりましたか？振り返りをすると共に新年の目標を決めてみましょう。コロナ感染者数は段々と増加傾向に転じ、予断を許さない状況です。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。



誕生日会



12月12日(月)14日(水)に、12月の誕生日会を行いました。
今月は12名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい



手 工 芸



作成期間10月17日(月)～11月12日(土)、「牛乳パックで作る小物入れ」の作成を行いました。以前作成した3段の小物入れを小型化し、アレンジして作成しています。以前の作業工程を思い出しながら作業を行っています。色鮮やかな布を選び、型紙に合わせて布と牛乳パックを切り取り、ボンドで固定しています。内側の布は中に折り込み、蓋をかぶせるように作業を行い、綺麗に仕上げています。ダンボールで外枠を作成し、布を貼り合わせて仕上げています。布を綺麗に貼り合わせる作業は指先の細かい動きと適度な力加減が必要なため難しいです。以前行った作業を思い出すことは回想となり、認知機能の維持向上にとっても有効的です。時間が掛かり大変でしたが、指先を多く使う訓練ができ、集中力も鍛えられました。可愛い仕上がりになっています。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 J1 様 女性 80 歳

利用 1 年 1 ヶ月目



数年前から慢性的な膝の痛みと腰痛を患い治療を続けてきた。また、転倒による骨折もあり、手術と治療を行うために入院した既往がある。以前から普段の生活の中で膝の痛みが続き、生活に支障が出る状態であった。病院にて集中的にリハビリを行ったが膝と腰の痛みが強く残った。一人で生活をしているため、自分で行わなければならない作業が多く、通院や買い物にも行く必要がある。現在は杖歩行にて生活ができていたが今後に対しての不安がある。これからも自宅で自立した生活を続けたいとの本人の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、膝と腰の痛みの改善や体力と筋力の維持向上を図りたい。また、一人暮らしであるためリハビリと合わせて社会参加も行うためにあさがおの利用を開始した。

目標は『膝と腰の痛みを改善し、杖歩行にて歩き続ける、自宅にて一人で自立した生活を続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューはベッド上でのマッサージ、外に出た歩行訓練、平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢の可動域訓練、ゴムバンドを使用する下肢筋力訓練、エアロバイク(自転車のようにペダルを回し、腸腰筋を鍛える)を行っている。

現在は集中的にリハビリを行った成果が実り、腰痛と膝の痛みは残っているが改善傾向にあり、杖歩行も安定している。療法士や職員の声掛け、リハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、自宅にて一人で自立した生活を続けていきたい。

クリスマス会



12月19日(月)、20日(火)、21日(水)にクリスマス会を行いました。ケーキとアイス、ジュースで乾杯を行い、プレゼント渡しを行っています。一日目は音楽療法を中心にイベントを行い、二日目と三日目は職員による出し物(劇、ハンドベル演奏)を行って盛り上がりしました。フロア内もクリスマスの装飾で賑わっています。会食の中でも当時を思い出し、懐かしむ様子がみられました。クリスマスソングや演奏、会食など、イベントを通じて季節感を感じ、当時を思い出することは「回想」と呼ばれ、認知機能の維持向上にとっても有効的です。令和4年の最後のイベントを皆で楽しみました。季節感を感じると共に充実した時間を過ごすことができました。

1月のイベント

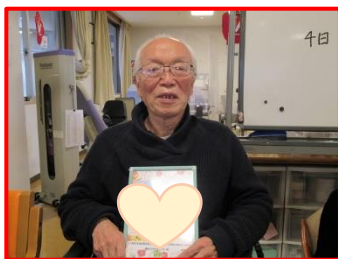
☆ 誕生日会 1月14日(土) 17日(火)

☆ お茶会 1月4日(水) 5日(木)



令和 5 年も早いもので一ヶ月が過ぎようとしています。厳しい冬の寒さを迎えていますが、段々と日が長くなり、明るい時間が増えてきました。2 月の下旬には梅の蕾が少しずつほころびを始め、街並みに彩を加える準備を始めます。コロナ感染者数は一段と増加傾向に転じていて、予断を許さない状況が続いています。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



1 月 14 日 (土) 17 日 (火) に、1 月の誕生日会を行いました。

今月は 11 名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！

いつまでもお元気にお過ごし下さい

手 工 芸



作成期間 11 月 14 日 (月)～12 月 3 日 (土)、「クリアファイルで作るサイフ」の作成を行いました。以前作成したバッグをアレンジして、作業工程を思い出しながら作成しています。ファイルの中に色紙を綺麗に貼り合わせ、入れ込む作業が難しく難航しました。リハビリ(作業療法)の成果を発揮し、力加減を意識しながら親指と人差し指を多く使い、綺麗に仕上げることを目標に作業を行いました。可愛い仕上がりになっています。

お茶会&カルタ取り大会



1 月 3 日 (火) に「カルタ取り大会」、1 月 4 日 (水)、5 日 (木) に「お茶会」のイベントを行いました。カルタ取り大会ではお正月の遊びを通して季節感を味わいました。お茶会では抹茶とスイートポテト、アイスで会食を行い、新年のお祝いをしました。壁画も新しくなり、今年の干支である「ウサギ」がフロア内に彩を添えています。季節のイベントを通して当時を思い出すことは「回想」と呼ばれ、認知機能の維持向上にとっても有効的です。令和 5 年の最初のイベントを皆で楽しみ、充実した時間を過ごすことができました。

リハビリテーション&ご利用者様の声



利用者 K1 様 女性 85 歳

利用 3 年 3 ヶ月目



約 8 年前に脳梗塞を患い、手術と治療を行うために入院した既往がある。病院にて集中的にリハビリを行い、日常生活には問題のない程度まで回復したが、軽い右片麻痺が残った。また、以前から高血圧、糖尿病、骨粗鬆症の治療を続けていた。退院後は自宅にて生活を続けてきたが、年齢を重ねるにつれて足腰の筋力の弱さを感じ始めてきた。杖歩行にて生活ができていたが今後に対しての不安がある。これからは自宅で自立した生活を続けたいとの本人の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、体力と筋力の維持向上を図るためにあさがおの利用を開始した。

目標は『杖歩行で歩き続け、自宅で自立した生活を続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニングをメインに行っている。リハビリメニューは平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢可動域訓練、ゴムバンドを使用しての下肢筋力訓練、エアロバイク(自転車のようにペダルを回し、腸腰筋を鍛える)、ホットリズミ(温めを行い血液循環を促す)、外に出ての歩行訓練も行っている。

現在は杖と歩行器を併用して生活を送っている。何回か体調を崩したことがあり、歩行状態が安定しない時期があった。集中的にリハビリを続けてきた成果が実り、現在は歩行状態と日常生活動作は安定している。麻痺の状態も含めて更に改善を図っていききたい。また、歌うことや音楽が好きであり、音楽療法の時間も楽しみにしている。療法士や職員の声掛け、リハビリ内容に満足している。これからもリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、自宅にて家族と一緒に自立した生活を続けていきたい。

2 月のイベント

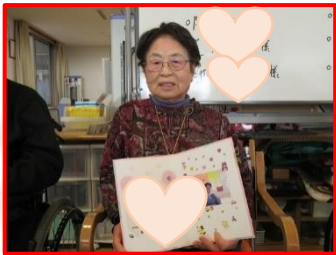
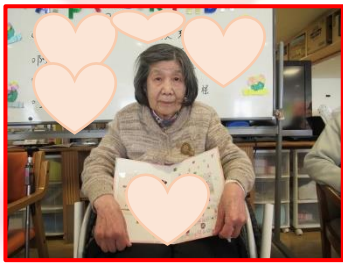
☆ 誕生日会

2 月 17 日 (金) 20 日 (月)



段々と日が長くなり、寒さの中にも暖かい日が増えてきて春の到来を近くに感じます。3月の下旬には桜の開花が始まり、街並みに彩を加えます。お雛様のお祝いをして学生は卒業式を迎える時期でもあり、風情や情緒を感じることができます。コロナの感染者数は予断を許さない状況が続いています。あさがおでは今後も検査や換気、消毒等、感染対策を徹底して実施していきます。今後も安心して、元気にあさがおにおいで下さい。

誕生日会



2月17日(金) 20日(月)に、2月の誕生日会を行いました。

今月は17名の方が誕生日を迎えられました。

おめでとうございます！！



手 工 芸



作成期間 12月5日(月)～12月17日(土)、「干支(うさぎ)の置物飾り」の作成を行いました。ボンボン作成メーカーを今までに何回も使用して作品を作ってきました。道具の使い方を会得し、ハサミを使って綺麗に丸く整える作業から、指先を使用する訓練と作品から季節感を感じることを目標に取り組んでいます。白い毛糸でボンボンを作成し、うさぎに見えるように綺麗に切り揃えています。フェルトで耳や目などの装飾を行い、紙コップの上に載せて仕上げています。ハサミでボンボンを綺麗に丸く整える作業は指先に疲労が溜まり大変でしたが指先を多く使い、リハビリ(作業療法)の成果を発揮することができました。季節感があり、可愛い仕上がりになっています。

リハビリテーション & ご利用者様の声



利用者 L1 様 女性 85 歳

利用 7 年 3 ヶ月目



約 8 年前に脳梗塞を患い、手術と治療を行うために入院した既往がある。また、以前から高血圧の治療を続けていた。病院にて集中的にリハビリを行ったが右麻痺が残り、言語、発語障害もみられた。また、移動手段も車椅子になってしまった。退院後は自宅にて家族の支援を受けて生活を続けていたが日常生活に不便を感じる事が多く不安を感じていた。これからは自宅で家族と共に生活を続けたいとの本人の希望があり、主治医の勧めもあったことから、リハビリを継続し、日常生活動作の改善と言語機能を回復して他者とのコミュニケーションを図るためにあさがおの利用を開始した。

目標は『杖歩行で歩き続け、自宅で家族と一緒に生活を続ける』ことだ。リハビリ内容は歩行訓練と筋力トレーニング、作業療法、ST(言語聴覚療法)を行っている。リハビリメニューは平行棒による歩行訓練、棒の上げ下ろしによる上肢可動域訓練、ゴムバンドを使用する下肢筋力訓練、室内での歩行訓練を行っている。また、アクリルコーンやペグボード等を使用する作業療法で麻痺側の指先を動かし、イラスト等を使用する ST(言語聴覚療法)も続けている。

来所時から数年間は車椅子を使用して移動を行っていたが、現在は集中的にリハビリを続けてきた成果が実り、杖歩行にて生活を送っている。麻痺は完全に消えることはないが、日常生活動作も少しずつ安定し、言語機能の改善も図れてきている。知り合いも増え、今後もコミュニケーションをとりながら楽しく生活していきたい。療法士や職員の声掛け、リハビリ内容に満足している。これからはリハビリ内容を療法士と相談し、積極的に取り組みたい。今後も筋力と体力の維持向上を図り、自宅にて家族と一緒に生活を続けていきたい。

イベント食



2月3日(金)に節分を祝うイベント食が行われました。ちらし寿司や恵方巻、お吸い物が提供され、色鮮やかでとても美味しそうです。今年の恵方巻の方角は「南南東」です。恵方巻はその年の恵方に向かって静かに食べることで福を呼び込み、厄払いにもなると言われています。また、節分には豆まきを行う風習があり、豆まきは「鬼は外、福は内」という掛け声で豆をまき、邪気を祓った後に年齢の数だけ豆を食べて一年の幸せを祈ります。食事から季節感を感じて当時を思い出すことは回想と呼ばれ認知機能の維持向上にとっても有効的です。おやつは鬼のイラストを描いたお菓子が提供されました。節分らしさが表れていて、皆で楽しく祝うことができました。

3月のイベント

☆ 誕生日会 3月17日(金) 18日(土)

☆ お楽しみ会 3月21日(火) 22日(水) 23日(木)

